



● 移住者シェア田んぼで稲刈りを行いました

村に移住してきた有志の皆さんで運営している無農薬の田んぼで、稲の収穫が行われました。子どもを含む約25人が参加し、笑顔と歓声の中で鎌を手に実りの秋を楽しみました。

今年も地元農家の方々のご協力をいただきながら、自然の恵みに感謝し、田んぼづくりの大変さと喜びを改めて実感できる1日となりました。

この活動は、移住者と地域住民の方との交流の場としても定着し、今年で5年目を迎えます。刈り取った稲は天日干しの後に脱穀し、12月6日(土)に恒例の交流会で収穫したお米を味わう予定です。あわせて、藁細工や子ども向けのクリスマス飾りづくりも実施します。詳しくは、11月号広報と一緒に配布したチラシをご覧ください。



3年間の農業を経てー

高山村地域おこし協力隊 有路 大倭

私はこの3年間で農業のさまざまなことを学ばせていただきました。

1年目は、慣行農業で野菜を栽培している農家さんのところで農業の初歩的なことを研修し、2年目は、こんにゃく農家さんのところで農機具や畑の管理について研修しました。3年目は、そばの実を栽培している農家さんのところで、そばの事を1から学びました。11月いっぱい協力隊の任期は終了しましたが、卒業後も引き続き、そばの実農家さんにお世話になり、ゆくゆくは継がせていただきたいと思いますと考えております。

村民の皆さまのおかげで、たくさんの農業の知識やさまざまな人との交流ができ、充実した3年間の協力隊活動ができたことを心より感謝申し上げます。

これからも高山村で楽しく農業をして村に貢献していきたいと考えております。

3年間大変お世話になりました。

